



和歌山県立医科大学
大学院保健看護学研究科
修士課程 保健看護学専攻

Master of Health and Nursing Science, Wakayama Medical University

平成20年4月開設



Term

修業年限

- 修業年限は2年

Examination

入学試験

- 選抜期日：平成20年2月9日(土)

	試験科目		
	英語	専門科目	面接
一般選抜	○	○	○
社会人選抜		○	○

Consideration

社会人学生への配慮

- 本学入学において社会人とは「専門的職業の実務経験が2年以上あり、かつ現在も専門的職業に従事している者」
- 入学試験：筆記試験(専門科目)と面接
- 長期履修制度あり
- 時間割上の配慮あり

Recruitment

募集人員

- 12名



まんだらげの花 (Flower of the Thorn Apple)



和歌山県立医科大学
学 長 南 條 輝志男

学長ご挨拶

より高度良質な医療人の育成を目指して

近年、保健看護領域においても社会的ニーズは様々に変化し、高度化、多様化、細分化、専門化して参りました。その時代の要請に応えるべく本学保健看護学部は、平成16年4月、看護短期大学部から改組され、新たに保健看護の担い手である質の高い保健師、看護師の育成をおこなっています。

大学のもう一つの使命には、学問、研究面での充実と、そこから得られたものを発信し、実際の医療に還元するということがあります。この度、その更なる発展をめざして大学院修士課程を設置することになりました。

平成18年4月より和歌山県立医科大学は法人化されましたが、大学運営の指針として「個性輝く、魅力溢れる大学創り」、「社会・地域貢献のできる、開かれた大学創り」といったキーワードからなるキャッチフレーズを決め、着実に歩み始めています。

本学大学院で学び、本学から新たなエビデンスを発信し、社会や地域医療を活性化していける人材を広く求めています。



保健看護学部
学部長 有 田 幹 雄

学部長ご挨拶

地域社会での健康文化の創造

我が国の保健・医療・福祉に関しては、疾病構造の変化や急速な少子高齢化、医療の高度化など様々な変化がみられ、国民の関心は高まっております。国民の健康に関わる価値観も多様化し、保健・医療・福祉に関する社会的ニーズは増大しています。

平成16年に開設された保健看護学部は「生命の尊厳を守り、人々の幸せに貢献するという使命感を育み、保健看護に関する科学・技術を総合的に習得させる」という目標を掲げています。卒業生の進路として、資格を生かした病院などでのケアの実践活動に加え、保健・医療・福祉など多岐にわたる各分野への進出を想定してきましたが、情報の複雑化、医療の高度化するなか、これらの分野でもより高い専門性やより高度な教育の必要性が生じてきました。

そこで、平成20年3月の学部1期生の卒業時期に合わせ、その教育目標をより具体化し、発展させるために保健看護学研究科を開設します。本学卒業生や保健看護職のみならず、健康に関連する数多くの職種が相互に連携して資質の向上を図り、真に地域に密着した健康づくりに貢献することを期待しています。

Master of Health and Nursing Science,
Wakayama Medical University



教育理念

広い視野と高邁な倫理観に立ち、人間の尊厳を重視する保健看護学における教育・研究を推進し、健康に関する様々な分野と連携しながら、保健・医療・福祉を取りまく環境に先駆的に対応できる専門職を育成する。

育成する具体的人材像

1. 社会地域での健康文化の発展にリーダーシップを発揮できる専門職の育成
2. 保健・医療・福祉を総合的にコーディネートできる専門職の育成
3. 高度な専門的知識・技術を有する専門職の育成

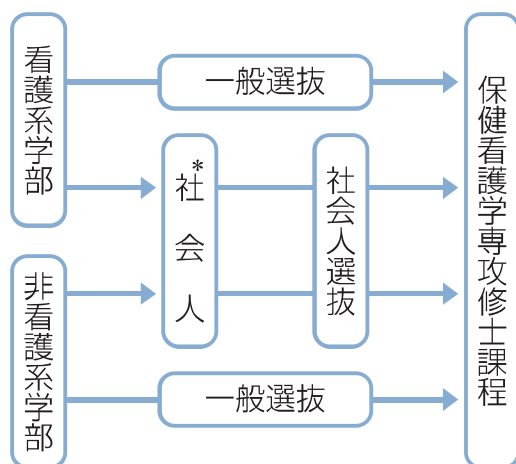
3つの専攻領域

保健看護学部の特徴をいかし、さらに専門性を軸とした領域間の連携により、保健看護学研究科修士課程は3つの領域で構成される。

いずれの領域の専攻者であっても、研究手法、研究デザインに関する教育課程が編成されており、研究者に求められる批判力、論理性、表現力の涵養が可能である。



3つの専攻領域



● 健康科学領域

身体的、精神的、社会的側面から「健康」をとらえ、関連する諸科学において学際的に探求する領域
(非看護系出身者の入学はこの領域に限られる。)

● 基盤看護学領域

看護学の専門性に対応した看護学各分野における実践者、研究者、教育者の育成を目指す領域

● 生活・地域保健学領域

家庭、地域、職域等、人々の生活の場における健康づくりのプロフェッショナルを育成する領域

* 健康あるいは医療などに関係する専門的職業の実務経験が2年以上、かつ現在も就業している人

授業科目 Subjects

健康科学領域

- 健康増進学
- 神経機能形態学
- 発育・育成学
- メンタルヘルス学

基盤看護学領域

- 基礎看護学
- 高齢者看護学
- 慢性看護学
- 急性看護学

生活・地域保健学領域

- 母性保健学
- 小児保健学
- 地域看護学
- 在宅ケア看護学
- 環境保健学

— 共通科目 —

● 必修科目 ●

保健看護学研究法、英語文献講読、保健看護情報統計学、ヘルスケアエシックス

● 選択科目 ●

保健看護学概論、健康マネジメント政策論、看護理論、看護教育論、看護管理論、臨床入門、病態治療論、コンサルテーション論、医療と法、健康栄養学特論、家族看護学



- JR紀三井寺駅下車 徒歩約10分
- 阪和自動車道 和歌山インターより 車約20分
- JR和歌山駅より和歌山バス三葛停留所下車 徒歩約10分
- 天王寺駅～和歌山駅 JR阪和線(快速)約1時間



[連絡先] 和歌山県立医科大学 保健看護学部
 〒641-0011 和歌山市三葛580番地
 TEL 073-446-6700 FAX 073-446-6720
<http://www.wakayama-med.ac.jp/med/hokenkango/>